



2019年3月期 報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで



ごあいさつ

社長の乾康之でございます。

2019年度は現中期経営計画の最後の年度です。

「資産の力を事業の力に」、「カイゼンは宝」、「らしさの追求」を掲げる現計画の達成に向け邁進すると共に、次期計画を策定する年です。

我々は、価値ある独自性を発現し、企業価値向上への弛まぬ努力を重ねてまいります。

ステークホルダーの皆様、これからも乾汽船を宜しくお願いいたします。

2019年6月

代表取締役社長 乾 康之

当期の概況

当連結会計年度における当社グループの業績は、外航海運事業におけるスモールハンディ 船市況の回復等により、売上高は前年同期比2,434百万円増収(+11.8%)の23,008百万円、営業利益は前年同期比422百万円減益の396百万円、経常損益は前年同期比806百万円減益の51百万円の損失、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比1,180百万円減益の639百万円となりました。

当社グループのセグメント別の業績の概況

①外航海運事業(ロジスティクス)

外航海運事業におけるスモールハンディ 船市況は緩やかな回復基調にありますが、下期以降、米中貿易摩擦の市況心理への影響等もあり、軟調に推移いたしました。

このような状況下、当社グループの外航海運事業におきましては、売上高は前年同期比2,169百万円増収(+18.5%)の13,884百万円、セグメント損益は入渠隻数の増加やバラスト水処理装置の設置に係る修繕費の増加等により、前年同期比335百万円減少の1,196百万円の損失となりました。

②倉庫・運送事業(ロジスティクス)

物流業界におきましては、貨物保管残高及び貨物取扱量は前年同期をやや上回る水準で推移いたしました。

このような状況下、当社グループの倉庫・運送事業におきましては、倉庫事業における既存荷主の貨物取扱高の増加や新規荷主の獲得、連結子会社であるイヌイ運送株式会社の引越し取扱高の増加等により、売上高は前年同期比231百万円増収(+5.4%)の4,490百万円、セグメント利益は前年同期比31百万円増益(+177.1%)の48百万円となりました。

③不動産事業

都心部の賃貸オフィスビル市況は空室率は低水準で推移しており、賃料水準も小幅な上昇が続いております。また、東京23区の賃貸マンション市況は前年同期をやや下回る水準で推移いたしました。

このような状況下、当社グループの不動産事業におきましては、既存賃貸物件の安定した高稼働により、売上高は前年同期比33百万円増収(+0.7%)の4,633百万円、セグメント利益は修繕費の増加等により前年同期比135百万円減益(△5.5%)の2,355百万円となりました。

今後の見通し

今後の見通しにつきましては、外航海運事業では、米中貿易摩擦の動向等、不透明な要素はあるものの、2020年1月に適用される船舶用燃料油の低硫黄化環境規制(Sox規制)により、船腹供給圧力が緩和されることで、需給の改善期待もあり、市況は底堅く推移すると見込んでおります。

倉庫・運送事業では、内需の縮小や競争激化、人手不足等により引き続き厳しい状況が続く見込みです。

不動産事業では、賃貸市場は引き続き堅調に推移すると見込んでおりますが、近隣では再開発が続くなどエリア内競争等もあり、楽観を許さない状況にあります。

サプライチェーンで取り組む配送効率化「バラちらし」が受賞

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会の2018年度ロジスティクス大賞¹（第38回）においてロジスティクス大賞経営革新賞、グリーン物流パートナーシップ会議²において2018年度グリーン物流パートナーシップ会議特別賞（経済産業省）を受賞しました。

「バラちらし」とは、午前に集中する配送のムラをバラし、前日或いは午後にちらすことで、平準化を図り、配送の生産性を向上させる取組みです。

我が国において物流危機が叫ばれる中、当社は荷主の理解と協力を得てサプライチェーンの全体最適を図る提案活動を推進していきます。

- 1 「ロジスティクス大賞」は、ロジスティクスの社会的浸透と、ロジスティクス部門関係者の意識高揚を図ることを目的に創設され、企業で行われているロジスティクス高度化への取組みと、その優れた実績を顕彰するものです。
- 2 グリーン物流パートナーシップ会議では、持続可能な物流体系の構築に特に顕著な功績があった優良な取組みに対して、経済産業省、国土交通省それぞれから表彰を行っています。



～災害に強いマンションへ～ プラザタワー勝どき安否確認訓練実施

当社が所有する賃貸マンション「プラザタワー勝どき（地上43階・地下1階建、総戸数512戸）」において、2019年3月2日に安否確認訓練を実施しました。

全512戸を対象とした安否確認カードの掲示及びボランティア19名による安否確認カードの確認・集計、災害対策本部への報告を含め45分で完遂しました。

同マンションでは、災害に強いマンションを目指し、自身の足で非常階段804段を上りきる「健脚さんプロジェクト」を推進しております（2019年5月時点で114名健脚さん認定済）。今後も当社所管物件では震災に備えた取組みを推進してまいります。



臨港消防署からの総評

消防署が安否確認訓練の立会いをするのは初めてでした。今回参加して、迅速な情報収集や安否確認訓練の大切さを改めて実感しました。これからも素晴らしい取組みを継続してください。

単位：百万円（記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。）

連結貸借対照表 (要旨)

科 目	当連結会計年度 2019年3月31日現在
(資産の部)	
流動資産	15,343
固定資産	37,047
有形固定資産	32,652
無形固定資産	293
投資その他の資産	4,101
資産合計	52,391
(負債の部)	
流動負債	7,694
固定負債	24,970
負債合計	32,664
(純資産の部)	
株主資本	18,822
資本金	2,767
資本剰余金	11,627
利益剰余金	5,598
自己株式	△1,171
その他の包括利益累計額	904
その他有価証券評価差額金	447
繰延ヘッジ損益	16
為替換算調整勘定	440
純資産合計	19,727
負債純資産合計	52,391

連結損益計算書 (要旨)

科 目	当連結会計年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
売上高	23,008
売上原価	21,303
売上総利益	1,704
販売費及び一般管理費	1,308
営業利益	396
営業外収益	174
営業外費用	622
経常損失	51
特別利益	1,536
特別損失	9
税金等調整前当期純利益	1,475
法人税、住民税及び事業税	74
法人税等調整額	761
当期純利益	639
親会社株主に帰属する当期純利益	639

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

科 目	当連結会計年度 2018年4月1日から 2019年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,622
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,699
現金及び現金同等物に係る換算差額	149
現金及び現金同等物の増減額	187
現金及び現金同等物の期首残高	11,360
現金及び現金同等物の期末残高	11,547

会社概要

会社の概況（2019年3月31日現在）	
資本金	2,767百万円 (東京証券取引所市場第一部上場)
本社	東京都中央区勝どき一丁目13番6号
従業員数	連結167名、単体61名
主要な事業内容	●外航海運事業 船舶の自社運航による貨物輸送、船舶貸渡業
	●倉庫・運送事業 倉庫、荷役、貨物運送
	●不動産事業 施設賃貸

取締役・監査役（2019年6月21日現在）

代表取締役社長	乾 康 之
取締役	乾 隆 志
取締役	苦 瀬 博 仁※
取締役	川 崎 清 隆※
取締役	神 林 伸 光※
常勤監査役	加 島 昭 久
監査役	田 中 正 人※
監査役	山 田 治 彦※

(注) ※印は社外取締役及び社外監査役であります。

執行体制（2019年6月21日現在）

社 長	乾 康 之
専務執行役員	乾 隆 志

グループ構成

- 乾汽船株式会社
〒104-0054 東京都中央区勝どき一丁目13番6号
☎03(5548)8211
外航海運事業、倉庫・運送事業及び不動産事業を行っております。

主な連結子会社

- DELICA SHIPPING S.A.
Banco Aliado Tower,Ricardo Arias Street, Suite 12-B,
Panama City, Republic of Panama
船舶の所有及び貸渡業を行っております。
- イヌイ運送株式会社
〒135-0062 東京都江東区東雲二丁目1番10号
☎03(3528)1254
主に法人向けの引越業(転勤引越、事務所移転)を行っております。
- イヌイ倉庫オペレーションズ株式会社
〒104-0054 東京都中央区勝どき一丁目13番6号
☎03(5548)6110
倉庫内作業(入出庫作業・在庫管理業務等)及び配送業務を行っております。

株式情報

株式の状況（2019年3月31日現在）

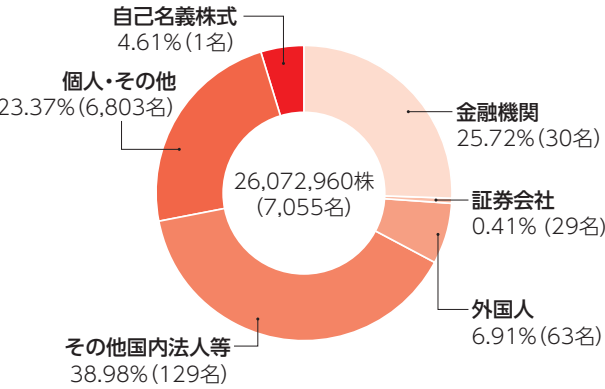
発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式総数	24,872,232株 (自己株式1,200,728株を除く)
株主数	7,055名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率
アルファレオホールディングス合同会社	6,246	25.12%
東京海上日動火災保険株式会社	1,283	5.16%
松岡冷蔵株式会社	962	3.87%
乾 民治	902	3.63%
株式会社三井住友銀行	848	3.41%
乾 英文	698	2.81%
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	680	2.73%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	661	2.66%
みずほ信託銀行株式会社	501	2.02%
乾光海運株式会社	496	2.00%

(注) 持株比率は当社が保有する自己株式(1,200,728株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況

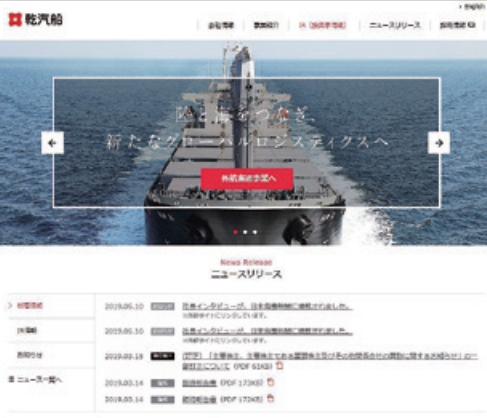


ウェブサイトのご案内

当社ウェブサイトでは、株主の皆様のお役にたてるよう、決算情報をはじめ、決算説明会の模様などの会社情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://www.inui.co.jp/>

TOP画面



IR画面



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日 その他必要ある場合は、 あらかじめ公告した日
公告方法	当社のホームページに掲載。 (http://www.inui.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由により、当社の ホームページに掲載することができない場合は、 日本経済新聞に掲載。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

単元未満株式買取・買増請求制度のご案内

当社は、単元株制度を採用しており、1単元は100株です。
単元未満株式(1～99株)は議決権がなく、また証券市場
にて売買することができません。

単元未満株式につきましては、法律及び当社定款・株式
取扱規則の規定に基づき単元未満株式の買取・買増請求
制度をご利用いただけます。

株式に関する各種手続き、問い合わせ先

1.証券口座に株式をご所有の株主様

お取引証券会社にお問い合わせください。

2.特別口座に株式をご所有の株主様

下記の、特別口座管理機関にお問い合わせください。

・旧イヌイ倉庫の株主様

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話0120-288-324(フリーダイヤル)
(土・日・祝日を除く9:00～17:00)

・旧乾汽船の株主様

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話0120-782-031(フリーダイヤル)
(土・日・祝日を除く9:00～17:00)



〒104-0054 東京都中央区勝どき一丁目13番6号 プラザタワー勝どき
TEL: 03(5548)8211(代) <http://www.inui.co.jp/>

